

大垣西濃信金、城南信金と提携

東京進出目指す 顧客の支援強化



大垣西濃信用金庫
(大垣市恵比寿町、栗
田順公理事長)は19日、
城南信金(東京都品川
区西五反田、守田正夫
理事長)、奈良中央信
金(奈良県田原本町、
高田知彦理事長)と業
務提携の協定を結ん
だ。取引先のマッ

グや職員の人事交流を
進め、地域や顧客企業
の活性化につなげる。
大垣西濃信金や奈良
中央信金にとって、首
都圏に展開する城南信
金の情報力や店舗網を
生かし、取引先の東京
進出支援や情報収集を
強化できる。城南信金
もより広域の情報収集

業務提携の協定を結ん
だ(右から)栗田順公
大垣西濃信金理事長、
守田正夫城南信金理事
長、高田知彦奈良中央
信金理事長。東京都品
川区西五反田、城南信
金本店

品やサービスに関する
情報交換、商品の共同
開発、取引先のビジネ
スマッチング、観光資
源など地域情報の交
換、人事交流などを相
互に進めるとした。

城南信金で開かれた
調印式で、栗田理事長
は「顧客の東京進出の
ニーズは高い。収益環
境が厳しい中、互いの
ノウハウや知識を共有
していく」と強調。守
田理事長は「信金のネ
ットワークを地域や中
小企業に生かしてもら
う」、高田理事長は「人
的交流で戦略など見習
いたい」と話した。

来年3月には城南信
金が開く食品商談会に
2金庫の取引先が出席
するほか、若手経営者
団体の交流などを予
定。すでに取引先でつ
くる団体の相互視察な
ど交流を進めている。